

國民貯蓄ノ問題デアリマスガ、是ハ恐ラク
圖ルト云フ御話ノヤウデアリマスガ、此ノ
今度ノ臨時議會ノ三十八億デアリマスカ、
更ニ之ニ對スル國民貯蓄ノ方法ガ檢討セラ
九割一分ト云フ表ガ出テ居ルノデアリマス
ガ、果シテ今後トモ公債ノ増發トカ何トカ
ノ關係デ、全國的ニ見マシテ相當額ガ殖エ
マシテモ、國民ノ貯蓄心ノ旺盛ニ依リマシテ
是ガ十分ニ賄ヒ得ル御見込ガ付イテ居リマ
スカドウカ、又更ニ假ニ非常ニ困難ノ場合
ニ於テハ國民貯蓄ノ方法ヲ、今迄ハ大體任
意ヲ以テ國民貯蓄ノ方法ヲサセル、場合ニ
依リマシテハ半強制的ニセラレタコトモア
ルノデヤナイカト想像スルノデアリマスガ、
ソレデハ生緩イ、或程度迄ハ相當強制的ニ
貯蓄サセルト云フヤウナ御考ヘモアリマス
ノデセウカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○政府委員(谷口恒二君) 本年度ノ貯蓄ノ
實績ハ、上半期ニ於キマシテ七十二億數千
萬圓ノ成績ヲ收メテ居ルノデアリマシテ、
只今迄ノ目標額百三十五億圓ニ較ベマス
ト、五割三分九厘ト云フ成績ニ當テ居ルノ
デアリマス、本年度ノ成績ト致シマシテハ
必ズシモ好調ト云フコトハ申上ゲ得ナイノ
デアリマスガ、本年度ニ於キマシテハ稍々此
ノ國際情勢ノ緊迫化ニ伴ヒマシテ、漠然タル
不安感等ニ依リマスレバ只今ノ如キ漠然タ
ル不安感ニ依リマシテ、現金ノ退藏等ガ行
ハレテ居ルト云フヤウナコトモ一部デ言ハ
レテ居ツタノデアリマス、眞偽ノ程ハ分リ兼

ニネルノデアリマスガ、サウ云フヤウナコトニ
ニ氣付キマシテ、先般來退藏ト云フコトノ
甚ダ思ヒ過ギデアル、政府ト致シマシテハ
現金ノ拂出ニ付キマシテハ、決シテ支拂猶
豫等ノ處置ニ出ナイヤウニ萬全ノ策ヲ講ジ
テ居ルト云フコトヲ世間ニモ申シマシテ、
又事實サウ云フコトニ付キマシテハ出來ル
ダケノ準備ヲ整ヘテ居リマシテ如何ナル場
合ニ於キマシテモ、預金ノ引出ニ不便ヲ生
ズルト云フヤウナコトハナイト云フコト
ヲ、確ク信ジテ居ルノデアリマス、本年ハ
途中ニ於キマシテ、サウ云フヤウナコトデ
幾ラカ貯蓄ノ狀況ノ惡イ點モアッタノデア
リマスガ、九月以降ニ於キマシテハ稍々又狀況
ガ良クナツテ居ルト云フヤウニ考ヘテ居ルノ
デアリマス、即チ最近ニ於キマシテ定額貯金ト
云フヤウナ新シイ制度モ作リマシテ、ソレ
等ノ效果モ若干現レテ居ルト思フノデアリ
マシテ、最近ニ於キマシテハ又幾分良ク
ナツテ來テ居ルト思フノデアリマス、本年度貯
蓄ノ目標額ハ當初百三十五億圓ト云フ目標
ヲ樹テタノデアリマスガ、今回臨時軍事費
ノ追加豫算等ガ提案ニナリマシテ、若シ之
ガ決定ニナリマシタ暁ニ於キマシテハ、公
債ノ發行増加額ヲ、三十五億圓ヲ増スノデ
アリマシテ、從ヒマシテ貯蓄ノ目標額モ早
晩改訂ヲ加ヘマシテ、更ニ目標ヲ多クスル
必要ガアルト思フノデアリマス、此ノ目標
額ノ到達ニ付キマシテ、固ヨリ一段ト努力
ガ必要デアリマシテ、是ハ國民ノ協力ヲ得
マシテ是非トモ達成シナケレバナラナイト
云フコトヲ確ク考ヘテ居ルノデアリマス、
其ノ方法ニ付キマシテハ、最早從來ノ如キ
單ニ協力ニ俟ツト云フヤウナ方法デハ足リ

ナインデアツテ強制ノ方法ニ出ナケレバ
ナインデハナイモノガアルト云フヤウナ御意見モ
承ルコトガアルノデアリマスガ、強制ト云
フコトハ此ノ貯蓄ノ目的ニ對シマシテハ、却
テソグハナイモノガアルト云フコトヲ固ク
考ヘテ居ルノデアリマシテ、若シ貯蓄額ト云
云フモノヲ強制ニ依ルコトニナリマスレバ、
所要ノ貯蓄額ヲ全部税稅ノ如クニ全部強制
ヲシナケレバナラナイト云フコトニナルノ
デアリマス、一部分ヲ強制ニ依リ、一部分
ヲ任意ノ貯蓄ニ依ルト云フコトニナリマスレ
バ、是ハ全體トシテノ效果ヲ擧ゲルト云
フコトニ、非常ナ不便ヲ生ズルコトニナル
ト思フノデアリマス、外國ニ於キマシテモ
矢張リ賴ル所ハ任意ノ貯蓄、自發的ナル協
力的ノ貯蓄デアルト云フコトヲ我々モ見
テ居ルノデアリマシテ、今後トモ一般
的法會ニ依リマスル所ノ一般的ノ強制貯
蓄ト云フコトノ方法ニ出デル考へハ全
クナインデアリマス、然ラバ今後貯蓄目標
額ノ増加ニ伴ヒマシテ、如何ナルコトヲ致
シテ參リマスカト申シマスレバ、是ハ色々
ノ方面ニ付テ考慮ガ要ルト思フノデアリマ
スガ、任意貯蓄ノ強制ニ關スル方策トシテ
考ヘラレマスルコトハ、先づ消費規正ノ強
化デアリマシテ、消費ノ節約ト云フコトト
相伴ヒマシテ、任意ノ貯蓄ト云フコトノ強
化ヲ圖ラナケレバナラナイト考ヘルノデア
リマス、ソレカラ貯蓄組合ト云フコトヲ先
年來始メテ居ルノデアリマスルガ、是モ貯
蓄組合ノ活用強化、之ヲ致シマシテ、任意
貯蓄ノ強化ヲ圖リマス、又貯蓄ノ機會ノ強制
デアリマスルガ、俸給給料等ノ振替拂制ト云
コトヲ實施致シテ居ルノデアリマスルガ、之

○一般會社等ニ於キマシテモ擴充致シマシテ、貯蓄ノ機會ヲ作ルト云フコトモ考ヘナケレバナラナイト思フノデアリマス、ソレカラ新種、新シイ貯蓄方法ノ創設、是ハ郵便貯金ノ方法ニ付キマシテモ、定額モ便貯金ヲ最近ニ開始シタノデアリマス、ソレノ方面ニ於キマシテ、新シイ趣向ノ貯蓄方法ヲ考ヘル、ソレカラ最近ニ於キマシテ投資信託制度ト云フモノモ始メタノデアリマスルガ、是モ貯蓄ノ方法ト致シマシテハ、マシテ、又長期据置カレテ居ル所ノ貯金ニ對シマシテ、租稅制度上恩典ヲ、有利ナ點ヲ設ケルト云フコトモ考ヘル餘地ガアルト思フノデアリマス、要シマスルニ法令ニ依リマスル所ノ、一般的強制貯蓄ト云フ建前ニ赴ク考ハナイノデアリマシテ、現在ノ任意貯蓄ノ建前ノ下ニ於キマシテ諸般ノ方法ヲ考ヘ、貯蓄ノ増加ヲ圖リタイト云フヤウニ、左様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵松平外與麿君 チヨット速記ヲ止メテ……

○委員長(伯爵林博太郎君) 速記ヲ止メマテ
〔速記中止〕

○委員長(伯爵林博太郎君) 速記ヲ始メマス、全般的ノコトデ尙御質問ガアリマスナラバ願ヒマス

○堀切善次郎君 織物消費稅ニ少シモ觸レテ居ナイノハドウ云フ理由ニナリマスノデラバ願ヒマス

○政府委員(松隈秀雄君) 織物ニ對シマスル課稅ト致シマシテハ、現在物品稅ト織物

消費稅トニ通リゴザイマス、今度物品稅ニ付キマシテ、稅率ヲ百分ノ十カラ百分ノ二十二引上ゲマシタノデ、織物消費稅ノ增徵迄致シマスル時ハ、織物ニ對シマスル課稅ガ重クナリ過ギハシナイカト云フコトヲ考慮致シマシテ、織物消費稅法ノ改正ハ取止メタ次第アリマス

○子爵綾小路護君 今回ノ間接稅ノ改正ノ御趣旨ハ實ハ能ク了承致シタノデゴザイマスガ、國庫ノ收入ヲ増スト云フ目的モ一面ニアルト存ジマス、ソレデ其ノ收入ヲ増スト云フ爲ニハ、稅收入ノ外ニ何カ他ニ御考ヘニナツテ居ルノデゴザイマセウカ、例ヘバ官業收入ノ方面トカ、或ハ專賣益金、手數料等ト云フヤウナモノニ於キマシテモ、御研究ニナツタノデゴザイマセウカ、其ノ點ヲ一つ伺ヒタイ

○政府委員(谷口恒二君) 歳入ノ增加ノ方法ト致シマシテハ、增稅ノ外ニ只今具體的ニ考ヘガ及ンデ居リマスルノハ、鐵道運賃ノ引上ノ問題デアリマス、是ハ大體ノ目標モ決リマシテ、具體的ノ案ヲ考ヘテ居ルノアリマシテ、來年カラ實行ニ移ルコトガ出来ルト思フノデアリマス、ソレカラ郵便收入、電信電話ノ問題モ、是ハ鐵道運賃ノ如クニ具體的デハナインデアリマスルガ、此ノ方面ニ付テモ收入ノ途ヲ考究スルト云フコトニ致シテ居ルノデアリマス、其ノ其他官業收入ノ中デ專賣ノ點デアリマスルガ、是ハ過般本月十一日カラ實行致シマシタ煙草ノ値上、之が具體的ニ行ハレタノデアリマスルガ、其ノ他ノ專賣ニ付キマシテモ、是ハ研究ハ致シテ居ラナイコトハナインデアリマスルガ、只今ノ所デハマダ具體的ニ内容ヲ申上ゲル程ノコトニハナツテ居ラナイ

○子爵綾小路護君 今回ノ間接稅ノ改正ノ道ノ運賃ダケガ具體的ニナツテ居ルノデアリマス

○子爵綾小路護君 既設ノ租稅ノ稅率ヲ引上ゲルト云フコトデナク、臨戰政策上カラ新稅ヲ設ケルト云フヤウナ御考ヘハ如何デアリマセウカ、斯ル餘地ハナインデアリマセウカ

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ新シイ種類ノ稅ヲ起スト云フコトニ付テモ、是ハ適當ナモノガナイコトハナイト思フノデアリマス、是モ實ハ研究中デゴザイマシテ、只今二三稍、具體化シツ、アルモノモアルノデアリマスルガ、今回ハマダ之ヲ提案スルコトニハ立チ至ラナカッタノデアリマスルガ、御話ノ如ク只今マダ行ハレテ居リマセヌ新種ノ租稅ニ付キマシテモ考ヲ回ス餘地ハアントリ存ジテ居ルノデアリマス

○子爵綾小路護君 モウ一點伺ヒタイノデ

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ國債ノ強制

ノデアリマス、例ヘバ酒類ノ專賣ノ如キモノモ屢々世間テモ論題ニナツテ居ルノデアリマスルガ、其ノ可否ニ付テハ研究ハ致シテ

居リマスルケレドモ、只今ノ所デハ未ダ之ヲ實行スルト云フヤウナコトニハ、相成ツテ居ラナイノデアリマス、要シマスルニ只今

具體的ニナツテ居リマスルノハ鐵道收入、鐵道ノ運賃ダケガ具體的ニナツテ居ルノデアリマス

○子爵綾小路護君 既設ノ租稅ノ稅率ヲ引上ゲルト云フコトデナク、臨戰政策上カラ新稅ヲ設ケルト云フヤウナ御考ヘハ如何デアリマセウカ、斯ル餘地ハナインデアリマセウカ

○政府委員(谷口恒二君) 既設ノ租稅ノ稅率ヲ引上ゲルト云フコトニ付テモ、是ハ適當ナモノガナイコトハナイト思フノデアリマス、是モ實ハ研究中デゴザイマシテ、只今二三稍、具體化シツ、アルモノモアルノデアリマスルガ、今回ハマダ之ヲ提案スルコトニハ立チ至ラナカッタノデアリマスルガ、御話ノ如ク只今マダ行ハレテ居リマセヌ新種ノ租稅ニ付キマシテモ考ヲ回ス餘地ハアントリ存ジテ居ルノデアリマス

○子爵綾小路護君 モウ一點伺ヒタイノデ

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ國債ノ強制

ノデアリマス、是ハマア正確ナ數字ハ逆モ出來ナ

院ニ於テ御審議中ニ相成ツテ居リマスル產業設備營團ト云フヤウナモノニ於キマシテモ

其ノ法律ノ中ニ遊休設備ヲ營團ニ對シテ賣

拂タモノニ對シテハ、公債ヲ以テ其ノ代金ヲ支拂フト云フコトノ規定ガ入レテアルノデアリマスルガ、サウ云フ風ニ特殊ノ場合、

部分的ニ公債ノ消化ニ貢獻致シマスヤウニ

公債ヲ交付シ、又公債ヲ保有スルト云フコトハ實行致シテ居リマシテ、又今後モサウ

云フ方面ニ付テハ或ハ其ノ範圍ヲ擴張スルコトガアルカモ知レナイト思フノデアリマス

スルガ、一般的ニ國債ヲ法令ニ依リマシテ強制的ニ持タセルト云フヤウナ致シ方ハ、

今日實行スル考ハ全クナイノデアリマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 皆サンニ御諮詢致シマスガ、大分時間モ切迫シテ居リマスカラ、如何デゴザイマセウカ、此ノ際

コトナラバ多少效果ガアルト思フノデアリマスガ、之ニ付テハ結局通行稅トカ何トカ云フヤウナ、モウ少し一般的ノモノヲ取ッテ行ク

コトガアルカモ知レナイト思フノデアリマス

スルガ、一般的ニ國債ヲ法令ニ依リマシテ強制的ニ持タセルト云フヤウナ致シ方ハ、

今日實行スル考ハ全クナイノデアリマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 皆サンニ御諮詢致シマスガ、大分時間モ切迫シテ居リマスカラ、如何デゴザイマセウカ、此ノ際

コトナラバ多少效果ガアルト思フノデアリマスガ、之ニ付テハ又色々ナ不都合が發生

スル、此ノ間カラノ衆議院ニ於ケル御答辯ニモ見エタヤウデアリマスガ、ソレニ付テ

是迄ドコカ「デパート」カ何カデヤツテ居ツタト思フノデアリマスガ、或金額以上ノ買物

ヲヤッタ場合ニハ、ソレニ對シテ半バ強制的ニ

貯蓄ノ方法ヲ講ゼシメルト云フヤウナコトヲ思フノデアリマスガ、或金額以上ノ買物

ヲヤッタ場合ニハ、ソレニ對シテ半バ強制的ニ</p

コトヲ、間接税ヲ中心ト致シマス増徴案ノミニ依ツテ達シ得ルトハ、御説ノ通り考へラレナイノデアリマシテ、此ノ案ハ其ノ方向ニ向ヒマシテ一助トナルモノト考へテ居リマス、從ヒマシテ國民精神ノ緊張ヲ圖リ、生活様ノ刷新ヲ圖ルト云フヤウナコトニ付テハ、他ノ方面ニ於テモ幾多積極的ノ方策ヲ樹テル必要ガアルト思フノデアリマスガ、税モ亦與ツテ力アルモノト考へマシテ、提案致シタヤウナ次第ゴザイマス、尙今回提案ニナツテ居ル増徴案デハ不十分デアッテモウ少シ徹底的ニ購買力ヲ吸收スル爲ニハ、流通税トシテノ賣上税ノヤウナモノヲ考慮スベキデハナカト云フコトモ確カニ一ツノ意見デアリマスルガ、只今御述ベニナリマシタ通り、賣上税ニ付キマシテハ増徴ノ目的ヲ達シ得ル特徵ハアルノデアリマスルガ、相當考究ヲ要スペキ問題ガゴザイマスルノデ、今回ハ賣上税ヲ提案スル所迄ハ至ラテ居ラナイノデアリマシテ、政府ニ於テハ今後モ斯ノ如キ税ヲ設ケルカ否カト云フコトニ付テハ、慎重ニ研究ヲ續ケテ參リタイト思ツテ居リマス、ソレカラ最後ニ御述ベニナリマシタ百貨店等ニ於キマシテ、奢侈的ナ消費ト申シマスカ、相當程度ノ金額ヲ支出シテ買物ヲ致シマスルヤウナ場合ニ、貯蓄獎勵ノ一つノ方法トシテ、同時ニ公債ヲ買テ貰フト云フヤウナ方法ヲ講ジテ居ル向キノアルコトハ事實デアリマス、其ノ場合ニ於テ、其ノ方法ヲモウ少シ徹底化スル爲ニ、政府ニ於テ貿易證券ト云フヤウナ範圍ニナツテ居シテ、成ルベク廣ク且ツモウ少シ強イ意味ニ於テ實行スルノモ一つノ方法デアルト思ヒマス、從ツテ其ノ案ニ付テモ研究ハ致シテ居リマスルガ、今日ノ處マダ具體的ニ何時力

ラ實行スルカト云フヤウナコトニ付テ申上ゲル時期迄達シテ居ラナイ次第デアリマス目ト云フヤウナコトモ考へテ居ラレルト云フ御話ゴザイマシタガ、實ハ此ノ貯蓄獎勵ト云フヤウナコトニナリマス時ニ、何時デモ政府デ是ダケノ支出ヲヤツテ居ルノカラシテ、ソレヲ吸收スル爲ニハ貯蓄ノ方法ニ依ラケレバナラスト云フヤウナコトニ付キ、使ハレズニ積ンデ置クトカ云フヤウナコトニナツテ居ル譯ノデアリマスガ、近頃ノ形勢トシテ、又今後ノ事態ニ於テ、相當ニ政府ノ支出ト云フモノハ、單ニ國內ニ於テノミナラズ、國外ニ於テ支出セラレル分子ガ多クナツテ來ル、從ツテ國內デ散布サレタモノダケヲ吸收スルト云フコトニ云フヤウナ状態ニ立チ至ルノデヤナイカト云フコトヲ心配致シマスル譯デアリマス、ソレニ關聯シマシテ、何トカ國外デ消費セラレル所ノモノ、ソレニ對シテ多少トモ稅ノ方法デ以テ取立テル方法ガナイモノデアリマスガ、サウ云フヤウナ御調査ハアリマセヌカ

○政府委員(松隈秀雄君) 只今御尋ネノ問題ハ、國內ニ於テ歳入ヲ上ゲル方法モ色々研究サレルノデアルガ、更ニ歳入增加ノ一ツノ方法トシテ、内地ト東亞共榮圈トノ間に於テ價格ノ相違ガアル、其ノ價格ヲ調整スル一つノ方法トシテ今輸出調整料ノヤウナモノヲ取ツテ組合ニ於テ徵收シテ居ルケレドモ、之ヲ若シ輸出税ノヤウニ形ニ變ヘルコトガ出来レバ國庫トシテ相當ノ收入ヲ得ル手段ニナリハシナイカ、斯ウ云フ御尋ネアリマスガ、輸出調整料ヲ組合ガ徵收シテ居ノ東亞共榮圈ト云フヤウナ範圍ニナツテ居シテ、成ルベク廣ク且ツモウ少シ強イ意味ニ於テ實行スルノモ一つノ方法デアルト思ヒフノデアリマスガ、ソレト反対ノ、現在此ノ課スルト云フヤウナコトハ如何ナモノデアリマスル現狀ニ付テハ、之ヲ其ノ儘放置スベキデアルカ、或ハ之ヲ輸出税ニ迄進ムベキデアルカト云フコトニ付テハ、關係當局ニ於テ目下研究サレテ居ル問題デアリマス、從ツテ其ノ案ニ付テモ研究ハ致シテ居リマスルガ、今日ノ處マダ具體的ニ何時力

譯ナンデアリマス、ソレニ對シテハ今迄調整料トカ何トカ云フモノデ加減シテ居ツタヤウニ聞イテ居リマスガ、其ノ調整料ノ歸屬ト云フコトニ付キマシテ、誰ガ一體組合デ積立テテ居ル、誰ガ使フノダ、ドウ云フ方法デ使フノダト云フヤウナコトガハッキリシナイ、ソレガ爲ニソレガ遊ン居ルト云フカ、使ハレズニ積ンデ置クトカ云フヤウナコトニナツテ居ル譯ノデアリマスガ、其ノ調整料デ以テ調整スルト云フコトモ全體ヲヤルト云フコトハ、是ハ率ガ固定シテシマツテハ困ル譯デアリマスガ、ソレト相並ンデ、其ノ中ノ一部ヲ輸出税ト云フヤウナ形デ取ルコトガ出來ナイモノデアリマセウカ、是ハ相當ノ收入ヲ取得スルコトガ出來ルノダラウト云フヤウナ工合ニ考ヘルノデアリマセガ、サウ云フヤウナ御調査ハアリマセヌカ

國ニ對スル刺戟、影響問題モ研究シテ見ナケレバナラスト思ツテ居リマスノデ、是等研究スベキ幾多ノ問題ニ付テ十分審議ヲ致シタトイ思ツテ折角努力中ゴザイマス、假ニ税ヲ創設スルコトハ、果シテ如何デアルカト當リマシテ、一般的ニ輸出税ノ形ヲ採ルト云フ方ガ宜イカ、或ハ特定ノ國ニ對シテノミ、即チ東亞共榮圈ノヤウナ所ニ對シテダケ輸出譯ナシテアリマス、ソレニ對シテハ今迄調整料トカ何トカ云フモノデ加減シテ居ツタヤウニ聞イテ居リマス、又輸出税ヲ起スニスガ、先程次官カラノ御答辯デ、新シイ税目ト云フヤウナコトモ考へテ居ラレルト云フ御話ゴザイマシタガ、實ハ此ノ貯蓄獎勵ト云フヤウナコトニナリマス時ニ、何時デモ政府デ是ダケノ支出ヲヤツテ居ルノダガ、屢々唱ヘラレテ居ル譯ナラナリマス、ガ、屢々唱ヘラレテ居ル譯ナラナリマス、是等研究シテアリマス、ソレカラ輸出税ヲ起スコトノ外相当ニ政府ノ支出ト云フモノハ、單ニ國內ニ於テノミナラズ、國外ニ於テ支出セラレル分子ガ多クナツテ來ル、從ツテ國內デ散布サレタモノダケヲ吸收スルト云フコトニ云フヤウナ状態ニ立チ至ルノデヤナイカト云フコトヲ心配致シマスル譯デアリマス、ソレニ關聯シマシテ、何トカ國外デ消費セラレル所ノモノ、ソレニ對シテ多少トモ稅ノ方法デ以テ取立テル方法ガナイモノデアリマスガ、サウ云フヤウナ御調査ハアリマセヌカ

○政府委員(松隈秀雄君) 只今御尋ネノ問題ハ、國內ニ於テ歳入ヲ上ゲル方法モ色々研究サレルノデアルガ、更ニ歳入增加ノ一ツノ方法トシテ、内地ト東亞共榮圈トノ間に於テ價格ノ相違ガアル、其ノ價格ヲ調整スル手段ニナリハシナイカ、斯ウ云フ御尋ネアリマスガ、輸出調整料ニ至ル迄ノ一段階デアルカノヤニモ思ハレマスルノデ、是等ノ問題ニ付キシテハ研究ヲ遂ゲマシテ、改正ヲ要スベキ點ニ付テ具體案ガ出來マジタナラバ、實行シタトイ思ツテ居リマス

○三浦新七君 話ハチヨット違フノデアリマスガ、地方分與稅ノ問題デゴザイマスガ、今度地方分與稅ノ割合ガ違ツテ來ル、詰リ今度ノ增稅ニ關係無シニ、是迄ニ增稅シタ分ダケヲ分ケテヤル、斯ウ云フヤウナ御趣意ダラウト思フノデアリマスガ、是迄ノ實際ノ全體ノ成績ハマダ分ラナイノデゴザイマセウカ、是迄ノ實績ニ於テ、分與稅ノ方デ是迄地方デ地方稅トシテ取ツテ居ツタ分ダケガ地方ニス、輸出稅ト致シマス場合ニ於テ、只今モ返ルト云フヤウナコトニナツテ居リマセウカ、ソレガ少イノデアリマセウカ、多イノ

デアリマセウカ、其ノ實績ヲ一ツ御調ベガ
アレバ伺ヒタインデアリマス
○政府委員(松隈秀雄君) 地方分與稅ニ配付稅トシテ配付致シマスル入場稅、遊興飲食稅ニ付キマシテハ、各、其ノ徵收金額ノ半額ト云フコトニナツテ居リマス、是ハ先年ノ稅制ノ一般的改正ニ當リマシテ、地方稅ノ整理ヲ致シマシタ場合ニ於キマシテ、其ノ改正當時ノ現狀ニ於キマシテ地方稅改正ノ結果、地方財源ノ減リマスル金額ヲ計算致シマシテ、サウシテ國カラ分與スペキ財源ト致シマシテハ、所得稅、法人稅、及び只今申上ゲマシタ入場稅ト遊興飲食稅トニ定メタ譯デアリマス、其ノ場合ニ於テ入場稅、遊興飲食稅ヲ分與スペキモノハ、大體ニ於テ五千七百萬圓程度ヲ分與スレバ宜シイト云フ結果ガ出タノデアリマス、其ノ當時ニ於キマスル入場稅、遊興飲食稅ノ豫算ニ對シマシテ、ソレガ半額ニ當ツテ居リマスルノデ、入場稅、遊興飲食稅ノ半額ニ當ツテ居リマスルノ分與稅分與金特別會計ニ繰入レルト云フコトニ致シテアリマス、ソコデ決算的ニ見マシテ、入場稅、遊興飲食稅ニ自然增收ト申シマスカ、豫算ヨリモ殖エタ部分ガアレバ、ソレハ地方分與稅分與金特別會計ニ繰入レルコトニナッテ居リマス、施行致シマシタ以來ノ狀況ヲ見マスルト、兩稅トモ相當程度ノ增收ヲ見ツ、アリマスルカラ、是ハ地方分與稅分與金特別會計ノ方ニ繰入レラル、コトニ相成ルト思ツテ居リマス、今回ハ其ノ五千七百萬圓程度ノ繰入額ヲ依然其ノ儘ニ存スル、斯ウ云フ建前デ規定シテ居ルノデアリマス、國ノ方ノ入場稅、遊興飲食稅ガ増徵ニ依リマシテ殖エマシタカラ、率ヲ元ノ儘ニシテ置キマスト五千七百萬圓以

上ノ金ガ行クト云フコトニナリマスガ、今回ノ增徵ハ臨時軍事費ニ全額繰入レルト云フコトニ相成ツテ居リマスルノデ、依然地方分與稅分與金特別會計ノ方ニ五千七百萬圓程度ノ金ヲ入レルト致シマスレバ、平年度化シタ場合ニ於キマシテハ、百分ノ五十トアリマスルノヲ、百分ノ十五・一八ニ致セバ宜シイ、唯經過的ノ昭和十六年度ト致シマスル譯デアリマス

○三浦新七君 只今大體ニ於テ豫算以上ニ收入ガ上ツテ居ルト云フ話デゴザイマシタガ、今度增稅ニナリマスレバ、今迄取レタ割合デハ取レナクナルト思フヤウナ氣ガ致シマス、ソレ等ノコトモ考慮ニ入レテ、「ハーセンテージ」ヲ御決メニナツタデゴザイマセウナ

○政府委員(松隈秀雄君) 今回國ニ於キマシタ其ノ結果、幾分ノ消費減ヲ來タス云フコトハ當然見込マザルヲ得ナイノデアリマス、ソコデ其ノ消費減ヲ見込ミシタ爲ニ、從來デアレバ五千七百萬圓取レバカリシデアツタノガ、幾分減ルカモ知レナガ、斯ウ云フ點モ考慮せレルノデアリマス、ソコデ豫算ヲ基礎トシテノ增收額ヲ見積リマシタコトハ、昨日申上ゲマシタ通りデアリマス、斯ウ云フ最初ニ決

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ增稅ト低物價政策ト云フコトノ關係ニ付テ御尋ネガアツタノデアリマスガ、今回ノ此ノ間接稅ノ增徵ニ付キマシテハ、此ノ課稅物件ハ其ノ增稅額ダケ價格ノ引上グヤルト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ナイ所デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ意味ニ於キマシテ、今回ノ課稅ノ對象ニナリマスル物ダケハ、從來ノ價格ヨリモ上ルト云フコトニナルノデアリマスガ、是ハ此ノ引上ゲニナリマシタ部分ダケハ、所謂購買力ノ吸收ト云フコトニナリマシテ、從來ノ如ク購買力ガ浮動致シテ居リマスガ爲ニ、物價ノ騰貴ヲ誘致スル、其ノ傾向ヲ防ギ止ヌル効キヲスルモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ只今ノ御尋ネノ御趣旨ヲ一應申上ゲマスルト、今回ノ增稅ト云フコトハ、低物價政策ト云フモト喰ヒ達フモノデナイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、政府ト致シマシテハ、低物價政策ハ從來ノ通リニ之ヲ堅持シテ行ク、今回ハ或種ノ物品ニ付キマシテ、割合奢侈的、割合ニ不急ナ品物ニ付キマシテ課稅ヲ致シマシテ、購買力ヲ吸收シマシテ、サウシテガ定マリマスレバ、地方分與稅法ノ改正ハ

次ノ通常議會ニモ出スコトガ豫定サレテ居リマス、其ノ時ニ必要ガアレバ改正ヲ致シタイト思ヒマス、即チ次ノ通常議會ニハ直接稅ノ增徵案ヲ出スコトニナツテ居リマス、所得稅、法人稅ガ變リマスト云フト、地方分與稅モ當然率ヲ變ヘルコトガアリマスノデ、其ノ際ニ必要ナ手續ヲ致シマシテ、更ニ提案致シタイト考ヘテ居リマス

○橋本辰二郎君 此ノ法案ニ依ッテ、物價ノ度ノ金ヲ入レルト致シマスレバ、是ハ度ノ金ヲ入レルト云フヨリモ、寧ロ此ノ課稅ニ依テ騰貴スルノ傾向ノ方ガ動モ騰貴セントスル浮動購賣力ノ吸收ニ依ッテ物價ノ騰貴ヲ抑制スルト云フヨリモ、多クハナイカト私ハ考ヘルノデスガ、是ハマア意見ノ相違ト致シマシテ、別段ニ御答辯ハ求メマセヌ、併シナガラデスネ、此ノ增稅ニ依リマシテ、生計費ノ增加ハ必ず免レヌト思ヒマス、之ニ對シマスル何カ政府ノ方に於キマシテ對策ガアリマスカ、是ハシマシテ、勞働階級ノ如キ者ニ對シマシテ若シクハ下級官吏、公吏又ハ社員等ニ付キマシテハ、相當ナ影響ガアラウト思ヒマスガ是等ニ對シマシテハ如何ナル方法ニ依ッテ、此ノ課稅負擔ニ依ル苦痛ノ緩和ヲ圖ルト云フ御考デアリマセウカ

○政府委員(谷口恒二君) 御話ノ如ク、今回ノ間接稅ノ增徵ガ生活費方面ニ影響ヲ及ボスト云フコトハ、是ハ若干ハアルト考ヘルノデアリマスガ、併シナガラ今回ノ課稅ノ物件ハ生活必需的ノ物ヲ避ケテ居リマシテ、大體ニ於キマシテ奢侈的ノ色彩ノアリマスモノハ、非常ニ顯著デアルトモ考ヘラレナイト思フノデアリマス、併シ之ノ影響ト云フアリマシテ、此ノ意味ニ於キマシテ生活ノモノハソレハ全然ナイコトハナイノデアリマスガ、其ノ俸給衣食者、殊ニ官公吏而モノ影響ヲドウ處置スルカト云フ御尋ネデアリマスガ、只今ノ所ニ於キマシテハ、官公

吏等ニ對シマシテ、此ノ増稅ノ結果ヲ調整スル爲ニ、特別ノ手當ヲ出ストカ云フヤウ
結果ガドウナルカト云フ點デアリマスガ、然ラバ其ノ
是ハ只今申上ゲマシタヤウニ生活必需品ト
云フ程デモナイ部分ニ課稅致シマス關係上
消費ノ節約ト云フモノヲ相當期待致シテ居
ルノデアリマシテ、迄生活ニ餘裕ノナイ
方面ノ俸給衣食者等ニ於キマシテハ、此ノ
奢侈的不急的ノモノヲ、從來ヨリモ一層其ノ
消費ヲ節約スルト云フテコトニ依ツテ、辻棲
ヲ合シテ行クト云フヤウニ見透シテ居ルノデ
モ色々緊急又切迫シテ居ル問題デハアルト
思フノデアリマスガ、今日ノ情勢致シマ
シテ、中小商工業方面其ノ他ニ於キマスル
所ノ諸般ノ情勢ヲ見マスルニ、矢張リ依然
トシテ官公吏ノミニ特ニ著シキ手當ノ改善
ヲ企圖スルコトガ遺憾ナガラ出來ナイヤウ
テ情勢ニアルノデアリマス、斯様な考カラ
致シマシテ、今回ノ增稅ノ對策ト致シマシ
テハ、消費ヲ節約ト云フコトヲ期待スルト
云フ風ニ大體考ヘテ居ル次第デアリマス
○橋本辰二郎君 此ノ問題ヲ色々論及致シ
ト云フコトヲ期待致サレテ居リマスガ、今
マスルト限リアマセヌシ、又時間モアリ
マセヌノデスカラ、私ハ餘り致シマセヌガ、
唯御注意ヲ致シテ置キタインハ、消費節約
約スルト云フコトハ、是ハ何ト申シマスル
カ、飢餓ヲ忍ベ、極端ニ言ヘバサウ云フ言
葉ヲ使ツテモ宜イダラウト思ヒマスガ、出来
ル限り不自由ヲ忍ンデ居ルノデアリマシテ、
此ノ消費ヲ節約ヲ下層階級ノ人々ニ求メ

ルノハ少シ酷デハナイカト思ヒマス、是ハ
意見ニ瓦リマスカラ、別ニ答辯ハ要リマセ
ス、是デ私ハ終リマス
○石渡莊太郎君 簡單ナ御尋ネデアリマス
カラ、簡單ニ御答辯戴ケレバ宜シウゴザイマ
ス、方針ノ中ニ增稅額ニ相當スル價格ノ引
上ヲ認メルコトニナッテ居リマス、是ハ此ノ
兩三回ノ增稅ノ度ニ起ル問題デアリマシテ、
大藏省ノ御答辯ヘイツモ增徴稅額ニ相當スル
價格ノ引上ヲ認メルト仰セラレマスルガ、
商工省、農林省ハ承知シナインデ、屢々紛議
ヲ重ネテ、其ノ爲ニ問題ガ解決シナイト云
フ問題ガ屢々起シタノデアリマスルガ、本回ハ
既ニ各省トモ御了解済デ斯ウ云フコトヲ仰
セラル、ノデアリマスルカ、大藏省ケノ
御意見デアリマスルカ、ソレヲ一應伺ツテ置
キタイト思ヒマス

○政府委員(松隈秀雄君) 只今石渡委員ノ
御述ベニナリマシタ通り、從來ノ間接稅ノ
増徴ニ於キマシテハ、兎角サウ云フヤウナ
非難サルベキ點方アツタノニ鑑ミマシテ、今
回ハ特ニ此ノ點ニ付キマシテハ、事前ニ關
係當局トモ打合ヲ致シマシテ、閣議ニ於キ
マシテモ、此ノ點方針ヲ決定シテ戴イテ居
リマス、從ツテ今回ハ此ノ趣旨通り實現サレ
ルコト思ツテ居リマス

○石渡莊太郎君 次ニ歳入ノ見積ノ御尋ネヲ
シタイト存ジマスガ、先程主稅局長ノ御話
ハ昭和十六年度ノ豫算ニ對シテ増徴率ヲ掛
ケタト云フ御話デアリマシテ、消費減等ハ
一切見ラレヌカノ如キ御話デアリマスガ、
左様デアリマスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 左様デアリマス
○石渡莊太郎君 サウスルト、第一項ノ消
費ノ規正ヲ圖ルト、斯ウ云フコトデアツテ、
結局ニ於テ總體ニ於テ消費ノ抑制ハ圖ラレ
ガ出來テ居ル譯デセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 昭和十六年度當
初豫算ヲ基礎ト致シマシタレドモ、最近
ノ實績ニ比べテ豫算ヨリモ實績ハ非常ニ良
イノデアリマス、ソレニモ拘ラズ昭和十六
年度ノ豫算ヲ見積タト云フコトハ、最近ノ
實績カラ言ヘバ、ソレダケ消費減ヲ見タト
同シコトニ相成ツテ居ル譯デアリマス

○石渡莊太郎君 ソレハ或物ハサウデアリ
マスガ、例へバ酒ナドノヤウナ問題ハ、石
度ガ大體ニ於テ一定致シテ居ルソレデ之ヲ
増稅シテモ消費ハ減ラス、或ハ消費ガ節約
出來テ翌年度ニ幾ラカ持越サレルト云フヤ
ウナ御見込デモアルノデアリマセウカ、酒
ナドハ別ニ消費ハ減ジナイト云フ御見込ノ
下ニ出來テ居ルノデアリマセウカ、十七年
度ニ行キマスト、更ニ酒モ數量ガ減ルヤウ
デアリマスガ、ソレナドハ是等ノ見積デ大
體合理的ニ施行シテ構ハヌモノデアリマセ
ウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 先程ハ簡単ニト
云フコトデアリマシタノデ、其ノ點迄説明
ガ及バナカッタノデアリマスガ、酒稅、砂糖
消費稅ニ付キマシテハ、其ノ配給ガ計畫サ
レテ居リマシテ、豫算ニ於テモ其ノ配給計
畫ニ依テ見積ツテアリマスノデ、之ノ配給
状況ハ增稅後ニ於テモ大ナル差異ヲ生ジナ
イ見込デアリマスノデ、豫算ニ依テ見積ツテ
アル次第デアリマス

○石渡莊太郎君 次ニ御尋ネシタイコトハ
競馬ノ納付金ト云フモノガ一向手ヲ觸レテ
ノ増徵、又鐵道運賃ノ引上、ソレニ宿泊料
ノ物價騰貴ニ於テモ不足デアツテ、足ヲ出シ
テ居ルト云フヤウナコトモ聞イテ居ルノデ
アリマスガ、斯ウ云フ風ナ思ヒ切ツタ通行稅
吏ノ旅費、宿泊料ト云フモノハ、既ニ今日
ナ增收ガ行ハレテ居ルヤウデアリマス、官
方ニ於テ宿泊料等カラ行キマシテモ、相當
トデアリマス、先程橋本委員ノ御尋ネハ、
ニ大キナ增徵ガ行ハレテ居ルト思フノデ
アリマス、ソレカラ承レバ、尙比ノ上ニ鐵
道運賃ノ引上ガ計畫致サレテアルト云フ
トデアリマス、官吏ノ待遇等ニ付テハ一一向考ヘテ居ラスト
云フヤウナ御話モアリマスケレドモ、一
方ニ於テ宿泊料等カラ行キマシテモ、相當
ナ增收ガ行ハレテ居ルヤウデアリマス、官
吏ノ旅費、宿泊料ト云フモノハ、既ニ今日
ノ物價騰貴ニ於テモ不足デアツテ、足ヲ出シ
テ居ルト云フヤウナコトモ聞イテ居ルノデ
アリマスガ、斯ウ云フ風ナ思ヒ切ツタ通行稅
ノ課稅ト云フヤウナコトガ行ハレルト云フ
コトニナッテ、官吏ノ旅費ヲ御引上ゲニナ
ルヤウナ御考ハアリマセスカ

○政府委員(谷口恒二君) 旅費ノ引上ハ前
内閣ノ時ニ一應實行致シタノデアリマスル
ガ、其ノ點モ御承知ト思フノデアリマスル
ガ、今回通行稅其ノ他遊興飲食稅、宿泊稅

等ノ關係ニ付キマシテ、調整ヲ要スル點ナキヤト云フ御尋ネト思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付キマシテハ、マダ能ク調べテ居ラナイノデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ或ハ調整ヲ要スルモノガアルカモ知レナイト思ツテ居リマス

○石渡莊太郎君 尚増稅案トチヨット離レマスガ、重要ナ問題デアリマスカラ、一言伺ツテ置キタイト思ヒマスガ、家屋稅ノ國ノ調査ハ、モウ既ニ御出來デアリマセウカ、昨年度ニ於ケル調査委員會ハ既ニ閉會シタノデゴザイマセウカ、ソレニ依ツテ全體ノ家屋稅ノ增收額又ハ減收額ト云フヤウナモノハ略、御判明デアリマセウカ、御判明デアリマスルナラバ、一言伺ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(松隈秀雄君) 家屋賃貸價格ノ調査ハ、昨年ノ七月以來著手致シテ居リマス、調査ガ大體ニ於テ完了致シマシタノデ、家屋賃貸價格調査委員會ニ附議シテ決定スルコトニナツテ居リマスガ、其ノ調査委員會モ先月ノ半バニ開會致シマシテ、本月ノ半バニ以チマシテ全部ノ委員會ガ圓滿無事ニ終了致シマシタ、其ノ結果ニ付キマシテハ、ノ總額ハ大體十八九億圓程度ニ相成ル見込確ニハ申上げ兼ネマスルガ、大體ニ於キマシテ申上げマスレバ、全國ノ家屋賃貸價格目下集計中デゴザイマスルノデ、未ダの如キマス、現在地方稅ノ課稅標準トナッテ居リマス賃貸價格ハ十五億六千萬圓程度デゴザイマスルノデ、約二割程度ノ増加ニ相成ルカト思ツテ居リマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 如何デアリマスウカ、一般ノ質問モ各條項デオヤリニナッ

「〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ」

○委員長(伯爵林博太郎君) ソレデハ第一條酒稅法中左ノ通改正ス、第二十七條「各酒類ニ課スベキ酒稅及其ノ稅率左ノ如シ」下云フノデ一カラ六迄、又「第一種アルコール分四十五度ヲ超エザルモノ」之ガ第二十七條、三十五條モアリマスガ、第一條「清涼飲料稅法中左ノ通改正ス」迄ノ第一條ニ關スル部分全體ヲ問題ニ供シタイト思ヒマス、何處デモ一ツ此ノ各項ニ亘リマシテノ御質問ヲ願ヒマス

○石渡莊太郎君 麦酒ノ稅金ガ半端ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、清酒ハ一石四十五圓麥酒ハ八十七圓八十錢ト云フノハドウ云フ算出カラ出タモノデアリマスカ、何トカ八十五圓トカ、九十圓トカキツチリ出セナカッタカト云フコトヲ御伺ヒシマス

○政府委員(松隈秀雄君) 麦酒ニ付キマシテハ前回ノ改正ノ際カラ大體麥酒ノ普通壠ハ三合五、六勺程入ツテ居リマスガ、アノ壠ニ付テ成ルベク端數ノ付カナイヤウニ致シ

○政府委員(松隈秀雄君) 炭礦、金屬礦山ノ方面ニ於テ酒ガ生活必需品デアリマスルコトハ御說ノ通りデアリマス、今回ノ增稅ニ當リマシテハ其ノ方面ニ消費サレル酒ナルガ故ニ、特ニ稅率ヲ低クスルト云フコト迄ノ區別ハ致シマセヌデシタ、寧ロ價格ハ少シ位上ツテモ品物ヲ廻シテ吳レト云フ要求ガ強イノデアリマスカラ、品物ヲ廻スコトニ付テハ特ニ注意ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、先般酒類配給機關ガ整備サレマシテ家庭用ト業務用トヲ混ゼテ流スコトニ致シマシタノデ、業務用ノ方ガ幾分割限サレマシタ關係上、家庭用ノモノガ殖エテ、從ツテ金属礦山、炭礦方面ニ於テ消費シマス部分ハ幾分殖エルト思フノデアリマスガ、尙ソレダケデハ足リマセヌノデ、從來カラヤッテ居リマシタガ、金属礦山、炭礦ノ方面ニ豫メ配給量ヲ別ニシテ置キマシテ、特別ナ配給ヲシテ需要ヲ出來ルダケ満タシタイト考ヘテ居リマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 酒ニ關スル一條ハ宜シウゴザイマスカ——ソレデハ第二條「清涼飲料稅法中左ノ通改正ス」之ヲ議題ニ供シマス、玉ラムネ、サイダーニ付テノ御質

「モ宜イノデアリマスカラ、此ノ程度デ種類別ニデモシテ逐條的ニヤツタラ如何デアリマセウカ、御異議ガナケレバ左様致シタ」

「〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ」

○委員長(伯爵林博太郎君) ソレデハ第一條酒稅法中左ノ通改正ス、第二十七條「各酒類ニ課スベキ酒稅及其ノ稅率左ノ如シ」下云フノデ一カラ六迄、又「第一種アルコール分四十五度ヲ超エザルモノ」之ガ第二十七條、三十五條モアリマスガ、第一條「清涼飲料稅法中左ノ通改正ス」迄ノ第一條ニ關スル部分全體ヲ問題ニ供シタイト思ヒマス

○子爵裏松友光君 チヨット御伺ヒシタインコトハ、實際ニ鑛山ニ行キ、又其ノ坑夫ニ接スル人々カラ屢々聞ク所デアリマスガ、此ノ度酒稅法中ノ改正デ斯ウ云フ風ニ上ルト云フコトニナリマスト、何カサウ云フ風ナ鑛山勞働者ニ對シテハ特殊ナ御考ヘガアルモノデアリマセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 炭礦、金屬礦山ノ方面ニ於テ酒ガ生活必需品デアリマスルコトハ御說ノ通りデアリマス、今回ノ增稅ニ當リマシテハ其ノ方面ニ消費サレル酒ナルガ故ニ、特ニ稅率ヲ低クスルト云フコト迄ノ區別ハ致シマセヌデシタ、寧ロ價格ハ少シ位上ツテモ品物ヲ廻シテ吳レト云フ要求ガ強イノデアリマスカラ、品物ヲ廻スコトニ付テハ特ニ注意ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、先般酒類配給機關ガ整備サレマシテ家庭用ト業務用トヲ混ゼテ流スコトニ致シマシタノデ、業務用ノ方ガ幾分割限サレマシタ關係上、家庭用ノモノガ殖エテ、從ツテ金属礦山、炭礦方面ニ於テ消費シマス部分ハ幾分殖エルト思フノデアリマスガ、尙ソレダケデハ足リマセヌノデ、從來カラヤッテ居リマシタガ、金属礦山、炭礦ノ方面ニ豫メ配給量ヲ別ニシテ置キマシテ、特別ナ配給ヲシテ需要ヲ出來ルダケ満タシタイト考ヘテ居リマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 酒ニ關スル一條ハ宜シウゴザイマスカ——ソレデハ第二條「清涼飲料稅法中左ノ通改正ス」之ヲ議題ニ供シマス、玉ラムネ、サイダーニ付テノ御質

係ニアルノデアリマスノデ、將來精白糖ニ
ナツタ際ニ、ドノ方面ニ向ケラレルカト云フ
區別ヲ付ケルコトガ困難デアリマス、以上
申シ上ゲマシタヤウナ理由デ已ムヲ得ズ税
率ニ區別ヲ致サナカツ次第デアリマス
○石渡莊太郎君 第二種ヲ甲乙ノ二ツニ分
ケラレタヤウデスガ、「乙其ノ他ノモノ」下
云フノハ角砂糖、棒砂糖デアルカト思フノ
デアリマスガ、角砂糖ハ既ニ今日製造禁止ニ
ナツテ居ルノデハアルマイカト思ヒマスガ、
之ヲ一ツニ分ケラレタ理由ハ何處ニアリマ
スカ

○政府委員(松隈秀雄君) 角砂糖ニ付キマ
シテハ一般ニハ製造禁止ノ状態ニナツテ居
リマスケレドモ、特殊ノモノハ尙認メラレ
テ居ルヤウデアリマス、冰砂糖等ハ消費ノ
場所等ガ違フノデアリマスカラ、今回税率
ヲ別ニシタノデアリマス
○石渡莊太郎君 角砂糖ノ製造ヲ許シタ特
殊ノモノト云フノハ輸出用デハアリマセヌ
カ

○政府委員(松隈秀雄君) 内地デモ特殊ノ
モノ、例ヘバ特殊ノ「ホテル」トカ、或ハ特殊
ノ御用ト云フヤウナモノデ使用サレテ居ル
ノガ僅カアルノデアリマス
○委員長(伯爵林博太郎君) 砂糖ニ關シテ
ハ宜シウゴザイマスカ

○石渡莊太郎君 物品稅デゴザイマスカ
○委員長(伯爵林博太郎君) 物品稅ニ入り
マセウ、第四條全體ヲ問題ニ供シマス
○石渡莊太郎君 物品稅ノ免稅點ヲ著シク
下ゲラレタヤウデスガ、是ハ大體ニ於テ生活
ノ必需品ニ關係ノナイ、絶對的ニ關係ノナ
イ品物ヲ選ンデアルト思フノデアリマスガ、
免稅點ヲ著シク引下ガラレテ來ルト、相當
スカ

一時的色彩ヲ帶ビテ、物品稅全體ノ性質ガ
變ツテ來ルノデハナイカト思フノデアリマ
ス、今回ノ免稅點ノ引下ゲモ相當廣範圍ニ
引下ゲラレテ居ルヤウデアリマスガ、第一
種ノ甲類等ノ免稅ノ引下ハ三圓カラ一圓ニ
シタ、三圓ト云ツデモ隨分低イト思ヒマスガ、
一圓ト云フノデハ免稅點カ有ルカ無イカ分
ラナイヤウニナツテシマウノデアリマスガ、
甲類ト云フモノヲ一圓ニサレルナラバ免稅
點ノナ方ガ寧ロ實行上簡便デハナイカ、
一圓ノ免稅點ト云フモノハ有ツテモ無クテモ
同ジデハアルマイカ、如何デゴザイマセウ
○政府委員(松隈秀雄君) 御説御尤ト思ヒ
マスガ、甲類ニ付キマシテハ相當奢侈ノ程
度ノ強イモノデアリマスカラ、免稅點ナシ
ニ取ツテモ差支ヘナインデアリスガ、觀念的
ニ言ツテ僅カナモノデモ課稅スルト云フコ
トモ如何カト思ヒマシテ、「ノミナル」名目
上ノ免稅點トシテ一圓ヲ置イタ譯デアリマ
ス、或ハ御説ノ通リデアリマスナラバ將來
考ヘテモ宜シイト思ヒマス
○石渡莊太郎君 乙類ノ書畫及骨董ハ、今
回ハ小賣全般ニ御掛ケニナルヤウニ改正ニ
ナツテ居リマスガ、ソレモ宜イカト存ジマ
ス、併シ書畫骨董ヲ小賣デ掛ケラレルト云
フト、骨董ノ範圍ト云フモノガ、ハッキリ分
ルデセウカ、或ハ古道具屋デ賣ッテ居ル物ハ
皆骨董トシテ御掛ケニナル御積リデスカ、
免稅點カラ言ツテ骨董一品三圓ト云フヤウ
ナ低イ免稅點デアルヤウデスガ、詰リ常識
デ考ヘレバ骨董デナイ古物屋デ賣ッテ居ル
物ハ、一切合切三圓以上ノ物ハ皆樹カル、
斯ウ云フコトニナツテ來ルノデアリマセウ
カ、ドウ云フ風ニ分界點ヲ御認メデアリマ
スカ

○政府委員(松隈秀雄君) 骨董ナリヤ否ヤ
ト云フコトノ判定ハ非常ニムツカシイモノ
デアリマシテ、彫刻品、刀劍類、庭石、其
ノ他ノ工藝品デアッテ、珍貴ナ物トシテ愛玩
賣立ノ場合以上ニ店頭賣買ニ付テモ課稅ス
ルコトニ致シタノデアリマスガ、其ノ場合
ニ骨董ナリヤ、古物ナリヤト云フ點ニ付テ
論議ノ餘地ガゴザイマスノデ、第一種ノ物
品ニ付テハ、從來新品ニミ課稅ラシテ、古
物ヲ賣ッテ居ル處ニハ課稅ヲシナイト云フ
建前ニシテアルノデアリマスガ、今回第一
種ノ物品ニ付テハ一度買ッタ者ガソレヲ賣
拂ツテ、ソレガ古物トシテモウ一遍賣ラレル
ト云フ場合ニ於テモ課稅スルコトニ改メタ
イト思フノデアリマス、サウ致シマスレバ、
古物ト雖モ課稅ニナラナイ、從ツテ此ノ免稅
點ノ相違カラ來マスル差ガアリマスル爲ニ、
他ノモノニ付キマシテハ一應免稅點ガアリ
マスルノデ、免稅點以上ノモノデナケレバ
古物ト雖モ課稅ニナラナイ、從ツテ此ノ免稅
點ノ相違カラ來マスル差ガアリマスル爲ニ、
御説ノ如ク古物ニ付テハ少シク低イ所カラ
課稅ニナルト云フ關係ハアリマスルケレド
モ、是ハ施行上ドウモ已ムヲ得ナイ所デア
ラウカト思ヒマス

○石渡莊太郎君 此ノ點ハドウモ、何處カ
ラ何處迄ガ骨董デ課稅ヲ受ケルカ、古物デ
課稅ヲ受ケルノデセウシ、オ椀モ骨董デセウ、
極メテ範圍ガ廣イト思フノデアリマス、
ヲ買ヘバ課稅ヲ受ケナイガ、古物ヲ買ヘ
バ課稅ヲ受ケル、骨董ト云ツテモ、オ茶
碗モ骨董デセウシ、オ椀モ骨董デセウ、
從ツテ是ハ法律ナリ、勅令等デ書ク譯ニ
モ行カヌト思ヒマスガ、省令其ノ他ニ
於テ、是ハ實行上ノ關係ヲ明確ニシテ
置カレタ方ガ宜イノデハアルマイカ、
ドウモ今日ノ場合、脫稅呼バハリサレ
ルコトハ、一般ノ國民モ極メテ心外ニ
考ヘテ居ルノデアリマシテ、課稅ノ範
圍ガハッキリシナイガ爲ニ、知ラズ識ラズノ
間ニ脱稅ラヤルト云フコトデ罰セラレルト
云フコトハ、國民トシテモ非常ニ不名譽

ニ思フグラウト思フノデアリマスガ、斯
ウ云フヤウナ課稅ノ範圍ノ極メテ不明確ナ
モノハ、實行ニ當リ又ハ施行ニ當ラレテハ、
十分明カニサレテ施行サレル必要ガアルノ
デハアルマイカト思ヒマス、一言意見ダケ
申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(松隈秀雄君) 只今ノ御注意御

尤デアリマスルノデ、實施ニ當リマシテハ、
成ルベク區分ヲ明確ニシ、施行ニ當リマシ

テ摩擦ノナイヤウニ注意シテ實行シテ参り

タイト考ヘマス

○男爵松平外與麿君 今ノ書畫骨董デ一ツ

承リタインデスガ、店頭デ賣買スル場合ト、

例ヘバ美術俱樂部トカ、道具屋ガ引受ケテ賣

立ヲスル場合ハ、是ハ課稅率ガ違フト云フ

御話デアリマスガ、個人デ、専門家デモア

リマスシ、又専門家デアリマセヌデモ、相

當名前ノ有ル人ガ可ナリ居リマス、サウ

云フ人ガ品物ヲ展覽シテ金額ヲ附記シテ

賣買スル場合ハ、所謂新品ノ書畫ノ賣買ト

云フノニ當該マルノデアリマスカ、或ハ特

殊ノ賣立ト云フノデ課稅サレマスカ、承リ

マシテハ、魔法瓶自體ハ硝子モアレバ、上ノ

金屬モアル、更ニソレニ要スル帶革モアル、

之ヲ取ッテ考ヘタ場合ニ、魔法瓶、水筒類及同

部分品トアリマスガ、サウ云フ場合ニ於キ

マシテハ、魔法瓶自體其ノモノヲアリマスカ、

税物件トシテ課稅セラレルノデアリマスカ、

其ノ中ニ入ッテ居リマス部分品ノ部分ヲモ合

シテ課稅ニ見込マレルモノデアリマスカ、

又其ノ魔法瓶一箇ヲ店頭デ賣リマス場合

ト、或ハ魔法瓶ニ附屬スル部分品ヲ賣リマ

ス場合、色々附キ物ト申シマスカ、其ノ部

分品ダケ買ヒマシテモ掛カルモノデアリマ

スカ、其ノ點……

○政府委員(松隈秀雄君) 畫家等ガ客ノ依

頼ニ應ジテ自分ノ家デ揮毫ニ應ジテ描イタ

タイ

○政府委員(松隈秀雄君) 畫家等ガ客ノ依

頼ニ應ジテ自分ノ家デ揮毫ニ應ジテ描イタ

タイ

○政府委員(松隈秀雄君) 其ノ課稅ノ標準ハ二

通リ書畫骨董ニハアルト思フノデスガ、店

頭賣買ト云フヤウナ課稅率ニナルノデスカ、

或ハ特殊ノ賣立ニ依ル所ノ價格ニ對スル課

稅致シテ居ル次第アリマス

○男爵松平外與麿君 其ノ課稅ノ標準ハ二

通リ書畫骨董ニハアルト思フノデスガ、店

頭賣買ト云フヤウナ課稅率ニナルノデスカ、

或ハ特殊ノ賣立ニ依ル所ノ價格ニ對スル課

稅致シテ居ル次第アリマス

○政府委員(松隈秀雄君) 魔法瓶ニ付キマ

シテハ第三十號ニ魔法瓶、水筒類及同部分

品ト書イテゴザイマシテ、纏メテ魔法瓶ニ

之ニ反シマシテ手漉デナイモノニアリマシ

テハ、良イモノダケ課稅サレルト云フヤウ

ナコトニ相成ッテ居ルノデアリマシテ、其ノ

課稅サレマス割合ハ「一十九・パーセント」位

別ニ買ヒマシテモ課稅シ得ル建前ニシテゴ

カリマスノハ入札其ノ他競争ノ方法ニ依ル

モノノミデアリマシテ、即チ賣買ノ方法ガ

特定シタモノダケナノデアリマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 橋本君ハ……

○橋本辰一郎君 私ハ松平サンノデ盡キマ

シタ

○委員長(伯爵林博太郎君) 同ジデスカ、

如何デセウカ、物品稅法中ダケハ宜シウゴ

ザイマスカ

○男爵松平外與麿君 チヨット参考ニ承リ

タイト思ヒマスガ、或品物ガ一つ出來上リ

マシテ、ソレガ物品稅ノ課稅ノ目的ニナッテ

居リマスガ、一つ出来上ツテ居ル物ヲ考

ヘルト、色々ナ部分品カラーツノ物ガ出來

上ツテ居ル、例ヘバ魔法瓶トカ、水筒ヲ取り

マシテモ、水筒自體ハ硝子モアレバ、上ノ

金屬モアル、更ニソレニ要スル帶革モアル、

之ヲ取ッテ考ヘタ場合ニ、魔法瓶、水筒類及同

部分品トアリマスガ、サウ云フ場合ニ於キ

マシテハ、魔法瓶自體其ノモノヲアリマスカ、

税物件トシテ課稅セラレルノデアリマスカ、

其ノ中ニ入ッテ居リマス部分品ノ部分ヲモ合

シテ課稅ニ見込マレルモノデアリマスカ、

又其ノ魔法瓶一箇ヲ店頭デ賣リマス場合

ト、或ハ魔法瓶ニ附屬スル部分品ヲ賣リマ

ス場合、色々附キ物ト申シマスカ、其ノ部

分品ダケ買ヒマシテモ掛カルモノデアリマ

スカ、其ノ點……

○政府委員(松隈秀雄君) 魔法瓶ニ付キマ

シテハ第三十號ニ魔法瓶、水筒類及同部分

品ト書イテゴザイマシテ、纏メテ魔法瓶ニ

之ニ反シマシテ手漉デナイモノニアリマシ

テハ、良イモノダケ課稅サレルト云フヤウ

ナコトニ相成ッテ居ルノデアリマシテ、其ノ

課稅サレマス割合ハ「一十九・パーセント」位

別ニ買ヒマシテモ課稅シ得ル建前ニシテゴ

カリマスノハ入札其ノ他競争ノ方法ニ依ル

モノノミデアリマシテ、即チ賣買ノ方法ガ

特定シタモノダケナノデアリマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 尚御質問アリ

マスカ

○石渡莊太郎君 紙ヲ課稅サレルヤウデア

リマスガ、又或程度ノ紙ハ免稅サレテモ居

ルヤウデアリマスガ、ドウモ拜見シテモ、

實ハドノ程度ノモノデアルカ能ク分リマセ

ヌガ、是ハ簡単ニドノ程度ノ紙迄課稅ヲ受

ケ、ドノ程度ノ紙ハ免稅ト、素人分リノス

ルヤウナ紙ノ分界點ヲ何カ御説明願ヘルデ

アリマセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 紙ニ新シク課稅

スルニ當リマシテハ其ノ種類、價格、使用

ノ方面、課稅ニ關スル影響等ヲ慎重ニ考慮

致シマシテ、課稅最低限ヲ手漉ノモノニ付

キマシテハ「ボンド」六十錢、其ノ他ノモ

ノニ付テハ三十錢、尙塵紙及び障子紙ニ付

カレルモノハ「一・ボンド」ニ付テ六十錢ト云フヤウナ

テハ「ボンド」ニ付テ六十錢ト云フヤウナ

大體ヲ申上ゲマスト云フト、手漉ノモノハ相當

部分が課稅サレルヤウニ相成ルカト思ッ

テ居リマス、此ノ割合ヲ申上ゲマスト云フト、

十八・八・一セント」程度掛カリ、課稅外ニ置

カレルモノハ「一・八・一セント」ト云フ程度、

居リマス、其ノ點カラ申シマスト云フト、

大體砂糖ニ對スル砂糖消費稅ノ課稅ニ類似

シテ居ルノデアリマス、併シ只今モ御述べ

ノ通リ甘サハ砂糖ノ二百倍乃至四百倍ト、斯ウ言ハレテ居リマスノデ、甘サカラ言ヘバ「サッカリ」ニ對スル課稅ハマダ相當裕リガアルト思ヒマス、併シ榮養價値デアルトカ、使ハレマスル目的ガ今ノ處澤庵漬等デアリマスル關係上、ソレカラ新規ノ課稅デアリマスノデ、此ノ程度ノ課稅ニ致シタノデアリマス

○委員長(伯爵林博太郎君) 外ハ宜シウゴザイマスカ——宜シウゴザイマスレバ今度ハ第五條「遊興飲食稅法中左ノ通改正ス」ト云フ處ヲ全部問題ニ供シマス

○男爵松平外興麿君 大分御改正ニ依リマシテ遊興飲食稅法ノ目的物件が殖エタ譯デアリマスガ、元來元カラ此ノ問題ハ起シテ居手續ト云フモノハ非常ニ複雜デアリマシテ、或ハ脫稅ノ虞ガアルト云フヤウナコトヲ大分前カラ論議サレタ處デアリマス、恐ラク今日デモ此ノ問題ハ殘シテ居ルト思ヒマス、更ニ是迄以外ニ宿屋モ入リマス關係ニナリマシ、ソレカラ色々ナ科目ヲ見マシテモ相當複雜ナ狀態ニ置カレテアリマスカラ、之ヲ正確ニ金ヲ取上ゲルコトヲ見ル方法ニ付キマシテ、大藏當局デ何カ全般的御決メニナツデイラシヤイマスカ、其ノ點ヲ

一ツ伺ヒタイト思ヒマス
○政府委員(松隈秀雄君) 遊興飲食稅ニ付キマシテハ從來モ客カラハ稅金ヲ徵收スル評ガアリマス、又今回更ニ相當大幅ニ稅率ヲ引上げタリ、免稅點ヲ引下ゲタリ致シマスルノデ、益々其ノ點ニ付テ政府トシテモ注

意ヲ致サナケレバナラナイノデアリマシテ、色々苦心ヲ致シテ居リマスルガ、結局各種資料ヲ調査スルト云フノガ一ツノ方法デアリマシテ、花代ニ付キマシテハ檢番ノ方ト料理屋、待合ノ方トノ調べヲ突合セルコトガ出來マスルノデ、或程度迄ハ課稅ノ正確ヲ期シ得ルト思シテ居リマス、料理ノ方ニ付キマシテハ仕出ヲ主トシテ居ル方面ハ直接納稅義務者デアリマセスノデ、今迄資料ヲ取シテ居リマセヌデシタケレドモ、今回ハ仕出ヲスル方面カラモ資料ヲ取シテ其ノ仕出ヲ客ニ提供致シテ、代金ヲ取シテ居ル方面ノ課稅狀況ト突合セルヤウニ致シタイト思テ居リマス、尙從來ハ受取書ニ付テ様式等モ區々デアリ、又稅金ガハッキリシテ居ラナカッタ點モゴザイマスノデ、今回ハ是等ノ稅金ノ徵收事務ノ補助ヲ致シマスル團體トモ協議致シマシテ、一方ニ於テ交付金ヲ與ヘテ居ル關係モアリマスルノデ、團體ニ於テ稅務署ト協議シテ適宜ト認メマスル様式ノ受取書ヲ作ラシメ、而モ稅金ノ部分ヲハッキリ明示サセ、オ客ニ渡シタ受取ノ原簿ガ料理屋ノ方ニ残ルヤウニ致シマシテ、事後ノ検査ノ適正ヲ期シタトイ思シテ居ル次第ニアリマス、併シ色々方法ヲ講ジテ見マシテモ、業者ノ方ガ脫稅シヨウ——ト云フコトデアッテハ、逃レヤウトスル者ト、逃スマイトスル者トデハドウシテモ逃レヨウトスル者ノ方ガ勝ヲ占メマスカラ、矢張リ最後ニハ業者ノ自覺ヲ促シ、今回ノ增稅ノ趣旨モ徹底ケレドモ、果シテ國庫ニ入り込ンデ居ルカラムトカ、不安ガアル、斯ウ云フヤウナ御批評ガアルト思フノデアリマス、尙國者ノ自覺ヲ促シ、今回ノ增稅ノ趣旨モ徹底セシメテ心カラ協力セシメルヤウニ導イテケレドモ、

意ヲ致サナケレバナラナイノデアリマシテ、色々苦心ヲ致シテ居リマスルガ、結局各種資料ヲ調査スルト云フノガ一ツノ方法デアリマスガ、是ハ此ノ「會社其ノ他ノ法人ノ職員」ト云フ風ニシテ表共ニ檢舉モ相當徹底スルヤウナ風ニシテ、萬全ヲ期シタイト考ヘテ居リマス

○橋本辰二郎君 個人ノ宅ニ藝者ヲ招イタカ
場合ニハ其ノ稅金ハドウ云フ風ニナルデス
○政府委員(松隈秀雄君) 個人ノ宅ニ藝者ヲ招イタカ
ス場合ニハ通常ノ場合ニ於キニシテハ料理店、待合等ニ花代ヲ付ケマシテ、其ノ上個人ノ宅ニ呼ブト云フ風ニシテ居リマス、料理店、待合ヲ通ジテ花代ヲ徵收致シマスルカラ、其ノ機會ニ於テ課稅スルコトガ出來ルト思ヒマス、花代ヲ付ケズニ個人ノ家ニ招イテ來タト云フコトニナレバ、是ハ花代ノ徵收ガゴザイマスイノデアリマス

○橋本辰二郎君 サウ致シマスト、花代トセズシテ別ニ祝儀ミタイナモノデ支出シタ場合ニハドウナリマスカ
○政府委員(松隈秀雄君) 個人ト藝妓トノ話合ヒニ依シテ花代ヲ付ケズニ來マシテ、直接受取引デ祝儀ヲ渡シタト云フコトニナルト、ドウモ是ハ課稅ノ方法ガナイヤウニ思ヒマスカ
○委員長(伯爵林博太郎君) 宜シウゴザイマスカ
○石渡莊太郎君 宜シウゴザイマス
○委員長(伯爵林博太郎君) 左様デアリマスガ、職員ト申シマスルト勞務者ヲ含マナイヤウニ扱シテ居リマスノデ、一應其ノ觀念ヲ藉リテ來テ居リマス

○政府委員(松隈秀雄君) 左様デアリマスガ、職員ト申シマスルト勞務者ヲ含マナイヤウニ扱シテ居リマスノデ、一應其ノ觀念ヲ藉リテ來テ居リマス
○委員長(伯爵林博太郎君) 宜シウゴザイマスカ
○委員長(伯爵林博太郎君) 第九條骨牌稅法中ノ改正ノ件デアリマス、是ハ宜シウゴザイマセウ、骨牌稅ハ……第十條印紙稅法中改正ノ件、全部ヲ問題ニ供シマス、印紙稅ハ宜シウゴザイマスカ——十一條、地方分與稅法中改正ノ件、全體ヲ議題ニ供シマス……ソレデハ第七條入場稅改正ノ件ニ付キマシテ全部ヲ問題ニ致シマス、別ニゴザイマセヌカ——ソレデハ第八條建築稅
○石渡莊太郎君 建築稅ノ今度改正ニナツテテ居リマスガ、ソレハ次ノ通常議會ニ分與

ク指導主義ヲ以テ穩カニ扱シテ參ッタデノアリマスガ、施行以來一年近クニモナリマスノデ、今後ニ於テハ一方ニ於テ指導スルト共ニ檢舉モ相當徹底スルヤウナ風ニシテ、ニスルヤウナ家屋迄課稅ナサル御積リデアリマスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 命令案要綱トシテ御配リシテアリマスル中ニ、只今ノ點ハ「會社其ノ他ノ法人ノ職員」ト云フ風ニシテ表ノ建物ハ、課稅外ニ置キタイト思シテ居ルノデアリマス

○政府委員(松隈秀雄君) 命令案要綱トシテ御配リシテアリマスル中ニ、只今ノ點ハ「會社其ノ他ノ法人ノ職員」ト云フ風ニシテ表ノ建物ハ、課稅外ニ置キタイト思シテ居ルノデアリマス

税法ノ改正ヲ考ヘルト云フ御話デシタガ、
ソレ迄ノ間ニドウ云フ風ニ是ガ殖エルカ、
減ルカト云フ實績ヲ見テ御計算ニナル暇ガ
ナイノデヤナイカト思ヒマスガ、ソレハド
ウ云フ風ナ御見込ナシデアリマセウカ

○政府委員(松陰秀樹君) 今回ノ分賦税率
決メマシタ當時ノ金額デアル五千七百萬圓
ヲ一應基礎ト致シタノデアリマスガ、尙十
七年度ノ入場税、遊興飲食税ノ豫算ヲ見積ツ
テ提案致シマス実際ニ於キマシテハ、最近
ノ一箇年間ニ於ケル實績ヲ何程ト見ル、ソ

レニ對シテ今回ノ増徵ノ結果起ルベキ消費
減ヲ幾ラニ見ルト云フコトヲ確定致シマシ
タ上、豫算ヲ提出致シマスノデ、其ノ消費
割合ト云フモノガ決マレバ、ソレヲ考慮ニ
入レル必要ガアルダラウ、斯様ニ考ヘテ居
ル次第アリマス

○委員長(伯爵林博太郎君) ソレデハ一ツ
附則ニ付テ……
○石渡莊太郎君 中間商人ノ持ツテ居リマス
ル物迄或數量以上ノモノハ課稅サレルト云
フコトデアリマスガ、是モ此ノ一、二回以
來ノ御經驗デ御尤デアルト思フノデアリマ
スガ、丁度專賣局長官モ來テ居リマスガ、
煙草ノ小賣ノ引上ノ場合ダケハ、中間ノ小
賣商人ノ儲ケニナルト云フコトハ、斯ウ云
フヤウナ附則ノ趣旨カラ考ヘテモ、將來ノ

○ソレデモ相當餘計資ツテ居ル所ノ者ノ儲ケ
ナ消費稅ノ課稅ノ際ニ於テモ、中間ニ所有
シテ居ル人ガ、或程度以上持ツテ居ル者ハ、
皆課稅ヲ受ケル、自分達ノ儲ケニハナツテ來
ナインダ、斯ウ云フ觀念カラ致セバ、煙草
ノ小賣ノ場合ニ於テモ、小賣商ノ持ツテ居ル
モノガ或一定數量以上、相當多額ニ持ツテ居
ルモノハ、是ハ矢張リ國家ノ儲ケニシテモ
差支ヘナイヤウニ思フノデアリマスガ、今
後サウ云フコトヲ專賣局デ御考ヘニナル必
要ハアリマスマイカ、長官ノ御答辯ヲ願ヒ
タイト思ヒマス

○政府委員(山田鐵之助君) 御答へ致シマ
ス、御話ノ點ハ御尤ダト思ヒマス、此ノ度
ノ値上ニ付キマシテモ、小賣人ノ持ツテ居リ
マスル手持品ノ分ハ、矢張リ舊定價デ以テ
賣ラセルト云フ風ナ方法ヲ採リタイト思ヒ
マシテ、色々準備ハ致シタノデアリマス、
併シナガラ臨時議會ガ急速ニ開カレマシタ
ノデ、ツイ其ノ準備ガ間ニ合ヒマセヌデ、
此ノ度ハ從前ノ方法ニ依ツテヤッタノデアリ
マス

○委員長(伯爵林博太郎君) 附則トアリマ
ス所ヲ一條カラ十條迄全體ヲ問題ニ致シタ
イト思ヒマス、別ニゴザイマセヌケレバ、
チヨット速記ヲ止メマス

(速記中止)

○子爵八條隆正君 私ハ今回ノ此ノ增稅案
ヲ始メマス、別ニ御質問ゴザイマセヌケレ
バ、是デ質問ノ方ハ打切りマシテ討論ニ入
リマス

○子爵八條隆正君 私ハ今回ノ此ノ增稅案
ニ對シテ賛成ノ意ヲ表シタイト存ジマス、近
時國家ノ財政ハ益々膨脹致シマシテ、從ツテ

政府ノ放出金ノ増加ヲ來ス、或ハ又其ノ他ノ事情ニ依リマシテ、通貨ノ膨脹ヘ著シイモノガアリマス、一面物資ハ益、窮屈ヲ加ヘテ來ルト云フヤウナ關係ニアリマスノデ、物價政策ノ上カラ申シマシテモ、惡性「インフレーション」ヲ防止スルト云フコトハ極メテ必要ナコトデアリマス、從ツテ一面ニ於テ消費ノ抑制ヲ圖ルト共ニ、浮動購買力ノ吸收ト云フコトガ極メテ必要ナコトト相成ルト存ジマス、從ツテ間接稅消費稅、其ノ他ノ增徵ヲ圖ルト云フ必要モザイマスシ、又益、國家ノ財政ハ、尤大致シ、歲入ノ財源ニ付テ考慮セナケレバナラスト云フ關係モアリ、亦公債ノ發行額ガ益、増加シテ來ルコトニ相成リマシタノデ、此ノ公債マス、斯ノ如ク種々ノ點カラ考ヘマシテ、財源トノ均衡ノ上カラ申シマシテモ、之ヲ増稅ニ仰グト云フコトガ當然ナコトデアリ、殊ニ消費稅、其ノ他間接稅ヲ中心トスル各方面ノ増徵ト云フコトハ目下ノ場合極メテ緊要ナコトト存ジマスノデ、左様ナ意味ニ於キマシテ、今回ノ政府提案ノ增稅案ニ對シテ賛成ヲ致ス者デアリマス
○橋本辰一郎君 私モ本案ニハ賛成ヲ致シマス者デアリマス、支那事變發生以來屢々議會ニ提案セラレマシタル增稅案中ニ於キマシテ、本案ノ如キハ蓋シ出色ノモノタルヲ認メルノデアリマス、元來本案ノ如キ間接稅ハ遲クトモ數年前ニ是ハ實施スベキ形勢ノ下ニアッタノデアリマス、而シテ之ヲ今日迄遲延シタル所以ノモノハ、惟フニ財政當局者ノ誤リタル考ニ依ルモノデハナカノ比較表ヲ作リマシテ、所得稅ガ增加シ

傾向ナリト認メルノト、是ハ學校ニ依ッテ
習ツタル租稅ノ原則ニ拘泥セラレルノト、
又一部或國民ニ媚シガ爲ニ言論界ニ於テノ
一種ノ主張等ニ迎合シタ結果デハナイカト
思ヒマス、私ハ常ニ思ヒマス、政治ト云フ
モノハ現實デアツテ、議論デモナケレバ理
窟デモナイ、租稅ノ對象トナルベキモノ
ハ、其ノ當時ニ於ケル所ノ經濟界ノ情勢竝
ニ其ノ見透シデアリ、或場合ニ於テハ間接
稅ニ重キヲ置キ、或場合ニハ直接稅ニ重キ
ヲ置カナケレバナラヌ、過去數年來ノ經濟
界ノ實情ニ於キマシテハ、間接稅ヲ今日ノ
程度ニ増徵スペキ形勢ニアツタノデアリマ
ス、然ルニ是迄躊躇致シマシタガ、今日遲
レタリト雖モ此ノ案ニ贊成ヲ表シマスルガ、此
ハ進ンデ此ノ案ニ贊成ヲ表シマスルガ、此
ハ、私ハ非常ニ喜ブ次第デアリマス、デ私
ハ既ニ御漏ラシニナツタノデアリマス、此
ノ際一言ヲ加ヘテ置キタイノハ、來ルベキ
通常議會ニ於キマシテ直接稅ノ增徵案ヲ提
出セラレルト云フコトデ、其ノ内容ノ一端
ハ既ニ御漏ラシニナツタノデアリマス、此
ノ點ニ付キマシテ特ニ一ツ御考慮ヲ願ヒタ
イノハ、承ハレバ直接稅ハ分類所得稅ニ重
キヲ置クト云フコトデアリマス、是ハ誠ニ
結構デアリマス、我々ハ誠ニ是ハ適當ナル
御考デアルト思フノデアリマスガ、法人稅
ダケハ篤ト御考ヘニナリマセヌケレバ、之
ガ爲ニ生産擴充ヲ阻害スルノ虞ガアルノデ
アリマス、私ノ幾多體驗スル所ニ依リマス
レバ、今日法人稅ハ殆ド極度ニ達シテ居ル
マス、此ノ上法人稅ニ多キヲ課スルト云フ

